

JK



2011 ルールブック

JAPAN KART

【正式大会名称】

JAPAN KART CUP

ジャパンカートカップ 2011 スポーツカート耐久レース

【主催】

日本スーパーカート協会

〒250-0012

神奈川県小田原市本町 4-3-43

0550-78-0128(事務局直通)

【参加資格】

- 1) 以下のいずれかのライセンスを保有する方。
「SLライセンス」、「JAF カートライセンス」、「JAF 四輪ドライバーライセンス」、「サーキットライセンス(SUGO、もてぎ、筑波、富士、岡山国際)」
- 2) ルールやマナーを守れる方。

【レース日程】

第1戦 4月23日(土) 富士スピードウェイ(100km)

第2戦 7月3日(日) 筑波サーキット(100km)

第3戦 8月21日(日) 筑波サーキット(100km)

第4戦 10月2日(日) 富士スピードウェイ **調整中**

第5戦 11月6日(日) ツインリンクもてぎ

シリーズ決定戦 **検討中**

【参加費と登録料金】

A) 参加費

100km レースの場合＝ドライバー4名まで 30,000円

200km レースの場合＝ドライバー6名まで 48,000円

B) 上記A)の人数を超える場合の追加ドライバー登録料

1名につき 2,000円

C) ピットクルー登録料

1名につき 2,000円

<2011年11月6日ツインリンクもてぎ戦の参加料金>

A) 参加費

ドライバー4名まで 30,000円

B) 上記A)の4名を超える場合の追加ドライバー登録料

1名につき 2,000円

C) 共済会費

TRMC-S/SMSC ライセンス非保有者は、参加費のほかに1名につき7,000円必要です。

D) ピットクルー登録料金

TRMC-S/SMSC ライセンス保有者=1名につき1,500円

TRMC-S/SMSC ライセンス非保有者=1名につき2,000円

【参加受付方法】

① エントリーの受付期間

大会開催日の3か月前より2週間前まで。

② 参加申込方法

1) 郵送による申込

受付期間内に現金書留にて参加申込書、エントリーフィー等を事務局まで郵送する。

<送り先>

〒250-0012 神奈川県小田原市本町 4-3-43

日本スーパーカート協会

2) メールによる参加申込

① 受付期間内に sk@japan-racing.jp まで下記必要事項を記入しメールを送る。

- ✓ 代表者氏名:
- ✓ 郵便番号:
- ✓ 携帯電話番号:
- ✓ 住所:
- ✓ 参加クラス:
- ✓ 希望ゼッケン番号:
- ✓ チーム名(15文字以下):
- ✓ 車両名(15文字以下):
- ✓ エンジン:
- ✓ シャーシ:
- ✓ ピットクルー人数:
- ✓ メンバー名/ライセンス種類と番号:

② 受理メールを確認し、WEB上のエントリーリストを確認する。

③ 申し込み内容が正しければ指定口座へ参加料を振り込む。

④ 参加申込書を記入しレース当日提出する。

⑤ レースへ参加。

【クラス区分】

- ① SK4-1 4 サイクル 210cc以下
- ② SK4-2 4 サイクル 270cc以下
- ③ SK4-3 4 サイクル 270cc以下のチューニングクラス

【レース距離及び成立】

- ① 100km レースにおいては競技時間を60分以内、200kmレースにおいては競技時間を120分以内とする。
- ② レースの成立は距離または競技時間のどちらか早く到達した結果をもってレース成立とする。

【各クラス共通規定】

- ① チームは2名以上で構成し、上限人数に制限なし。
※ 参加選手1名での参加も可とする。ただし、ピットイン回数は規定数とする。
- ② 100km レースにおいては3回以上、200km レースにおいては5回以上ピットインをしてドライバー交代をすること。
- ③ ドライバー交代時は必ずエンジンを停止すること。
1名ドライバーの場合又はドライバーを交代しない場合であってもエンジンを停止させ完全に両足で降車し再度乗車すること。
- ④ 車両整備及び給油時は必ずエンジンを停止してから行うこと。
- ⑤ スペアエンジン
スペアエンジンについてはあらかじめエントリー用紙に記載(登録)し、その使用は1機まで認める。
- ⑥ オイルキャッチタンク
フロート付キャブレタ、ミッションケース、ラジエターにはそれぞれ 500cc 以上の容量のあるキャッチタンクの装置を義務付ける。
- ⑦ 燃料タンク
燃料タンクは市販カート用(加工・改造不可)を取り付けなければならない。
但し、SK4-1 クラスに関しては、エンジン上部にある燃料タンクについては使用を認める。
- ⑧ マフラー
市販のカート用マフラーを装着すること。但し加工及び改造は不可。
- ⑨ フレーム
フレームは自由。フロントブレーキ付も可。
- ⑩ 車両の最低重量
最低重量に規定はございません。
- ⑪ ボディ
フロントスポイラー、ゼッケンパネル、サイドボックス、リアスポイラー(大型リアバンパー)の4点を必備。または、スーパーカート用のフルカウルを使用できる。

⑫ タイヤ

- 1) ドライ:市販されているレンタル用カートタイヤであればメーカーを問わず自由。
レイン:SLまたはCIK公認タイヤ、JAF 公認タイヤであればメーカーを問わず自由。
- 2) 決勝レースで使用できるドライタイヤは1セットとする。パンク等により交換する場合は主催者へ申し出て交換のこと、無届での交換はペナルティが科せられる場合がある。
- 3) タイヤに対する一切の加工は認められない。タイヤウォーマー、タイヤソフナー、グルービングなども禁止とする。

⑬ ドライバーの装備

- 1) レーシングスーツが好ましい。その他 2 輪用ツナギやツーリングスーツなどの安全な装備であれば使用可。
ネックガード、リブプロテクターの装着を強く推奨。
- 2) ヘルメットはフルフェイスのものに限られる(2 輪用も可)。
- 3) グローブ(軍手不可)
- 4) レーシングシューズ又はくるぶしが覆われている革製スポーツシューズ。

【競技番号】

- ① 大会での受理書をもって競技番号は決定となります。

SK4-1..... No.1~ 39

SK4-2..... No.40~79

SK4-3..... No.80~99

※ No.1については、SK4-1 クラス前年度シリーズチャンピオンのみが使用可。

- ② ゼッケンナンバーベースカラー:白地ベースに文字色は黒。
- ③ 競技番号は監視ポストからはっきり見えるようにカッコ良くデザインし、フロントパネル、左右サイドカウル、リヤバンパーの4か所につけなければならない。

【チーム名】

- ① チーム名についてはシリーズを通して同一名称を使用すること。
- ② シリーズポイントの付与については、チーム単位とする。

【賞典】

① 各大会賞典

優勝.....トロフィー

2位.....トロフィー

3位.....トロフィー

4位.....トロフィー

5位.....トロフィー

6位.....トロフィー

※各クラス、特別賞を設ける。

② 賞典の制限

賞典はクラス別出走台数により、下記のとおり制限される。

5台以下.....1位のみ

7台以下.....2位まで

- 10 台以下……3 位まで
- 12 台以下……4 位まで
- 15 台以下……5 位まで
- 20 台以上……6 位まで

【シリーズポイント】

- ① チームに与えられる得点は決勝レースの順位に対して次の通りとする。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
得点	25	18	15	12	10	8	6	4	2	1

得点は、決勝レース完走者(規定周回数の 70%<小数点以下切り捨て>を走り切った者)のみに与えられる。

失格者、不出走者にはポイントは与えられない。また、参加台数が 10 台未満の場合、1/2 の得点とする。

- ② チャンピオンシップの順位

チャンピオンシップの最終順位の設定は、シリーズを通じた得点の合計により、最高得点者をチャンピオンとする。

数名のチームが同一得点の場合は次の順位で決定される。

- 1) 取得した得点の上位入賞回数が多い者を優位する。
- 2) さらに同一得点の場合は最終戦の順位で決定する。
- 3) それでも決定できない場合はポイント取得日時の早い順で決定する。

- ③ チャンピオンシップの成立回数

本シリーズの各大会のレース開催数が4戦以上行わなければチャンピオンシップは成立しないものとする。

- ④ シリーズ賞

本規定に基づき決定されたチャンピオンシップ順位の優秀なるチームに対し日本スーパーカート協会並びに主催者賞を授与するものとする。

なお、大会後援者ならびにスポンサーからの賞典(賞典・賞品等)は別途公示される。

シリーズチャンピオン……認定証

シリーズ 2 位……認定証

シリーズ 3 位……認定証



JAPAN KART CUP かんたん車両規定



		SK4-1	SK4-2	SK4-3
エンジン規定	使用可能機種	ホンダ:GX120/GX160/GX200 スバル:EX13/EX17/EX21 ヤマハ:MZ200	ホンダ:GX120/GX160/GX200/ GX270 スバル:X13/EX17/EX21/EX27/ KX21 ヤマハ:MZ200	ホンダ:GX120/GX160/GX200/ GX270 スバル:EX13/EX17/EX21/EX27/ KX21 ヤマハ:MZ200
	排気量	4サイクル 210cc以下	4サイクル 270cc以下	4サイクル 270cc以下
	機関	改造不可	改造不可	改造可能
	電装	1) イグニッションコイル、ステーター、ローターの加工及び変更不可 2) リコイルスターター取り外し可		改造及び変更可
	オイル	エンジンオイルは主催者が支給した物を使用(無料支給) (和光ケミカル)		エンジンオイルは主催者が支給した物を使用(無料支給) (和光ケミカルまたは、モチュール)
キャブレタ	1) 純正状態を維持 2) 加工、改造不可 3) パイロットジェット、メインジェット変更可 4) エアークリーナー必備	1) 機種変更は可能だが、加工は不可 2) ネジ式のジェット類は変更可 3) チョークボア側の最大直径は30mm以下 4) エアークリーナー必備	1) 改造可 2) チョークボア側の最大直径は30mm以下 3) エアークリーナー必備	
マフラー	市販されているカート用マフラーを使用すること。			
カウル	市販のセパレートカウル(スプリントカート用など)、またはスーパーカート用のフルカウル			
フレーム	1) 市販されているカート用フレームを使用すること 2) フロントブレーキ付き可			
燃料タンク	1) カートのフレームに付いている純正の燃料タンクを使用し、それを変更及び加工してはならない。 2) ノーマルエンジン上部にある燃料タンク使用可。	カートのフレームに付いている純正の燃料タンクを使用すること。それを変更及び加工してはならない。		
タイヤ	1) ドライ:市販されているレンタル用カートタイヤであればメーカーを問わず自由。 2) レイン:SLまたはCIK公認タイヤ、JAF公認タイヤであればメーカーを問わず自由。			
重量	重量に規定なし。ダイエットをお勧めします!			
ドライバーの装備	1) フルフェイスヘルメット 2) グローブ(軍手不可) 3) レーシングシューズ又は、くるぶしが覆われている皮製スポーツシューズ 4) スーツは、カート用レーシングスーツが好ましいが、2輪用のツナギやツーリングスーツなどの安全な服装であれば使用可。			
参加資格	以下のいずれかのライセンスを保有する方。 「SLライセンス」、「JAFカートライセンス」、「JAF四輪ドライバーライセンス」、「サーキットライセンス(SUGO、もてぎ、筑波、富士、岡山国際)」			

Q&A

Q プラグを交換しても良いですか(SK4-1,2)？

A 良いです。

プラグとプラグキャップは変更できますが、プラグコードは変更不可です。

Q ショップで作ってもらったワンオフマフラーを使用しても良いですか(SK4-1,2)？

A 販売店やプロショップで販売されている物であれば使用できます。

但し、ご自分で製作した「DIY 的」な自作マフラーは使用しないでください。何故なら、溶接の強度不足で脱落したり、取り付け不良などによりレース中ほかの参加者に迷惑が掛かってしまう恐れがあるからです。

Q リコイルスターターを外しても良いですか(SK4-1,2)？

A 良いです。

ただし外すだけです。加工は行わないようにしてください。